

南知多農泊推進協議会

(愛知県知多郡南知多町)

- 南知多町は知多半島の最南端にあり、自然豊かな地勢に恵まれ、伊勢湾・三河湾の新鮮な魚介（ふぐ・鯛・牡蠣、たこ、海老等）を味わえる東海圏有数のグルメゾーン。
- 天然温泉や海釣り・漁業体験・イチゴ狩りなどの体験型観光も楽しめる等、四季を通じた観光地。
- 名古屋駅から60分、セントレアからは30分圏内と、アクセスの良さも魅力。

【地域の食】



【篠島の鯛】
 絶品の鯛の甘さには、千年の歴史を有する伊勢神宮との深い関わりの物語が隠されていて。。。

【日間賀の蛸】
 柔らかくジューシーな日間賀の蛸。島中にある蛸デザインを見つけながらの散策も楽しい

【5ヶ年計画の定量目標】

KPI	R4(現在)	R9
農泊宿泊人数	1,500人	18,000人
体験プログラム販売数	4,200人	30,000人
外国人観光客	195人	7,500人

* R4はコロナ禍により基準値を大幅に下回る

【周遊ルート】



カスタマーエクスペリエンス (「家族で楽しむ旅」オフシーズンの南知多/1泊2日)

15:00 チェックイン 日間賀島・篠島からもう一泊。。



16:00 千年の歴史を感じる天然鯛の調製体験



17:00 天然温泉の露天風呂から夕日を眺める



18:30 自分で調整した鯛を使ったフルコースディナー



21:30 夜の浜辺で夜光虫に出会えるかも・・・



6:00 ビーチを散策、朝日、モーニング・ヨガも



9:00 師豊浜の朝市へ



10:00 砂時計づくりで旅の思い出を封じ込める



13:00 花ひろばのひまわりは12月まで満開



帰宅 または 日間賀・篠島の島めぐりで
もう一泊。。